

## ● A E Dの地下鉄全駅への設置について

札幌市交通局では、突然の心停止状態に陥った方に対する救命手段として使用されるAED（自動体外式除細動器）を地下鉄全駅に設置することとしました。

交通局ではこれまでも、地下鉄の乗り換え駅などで乗降客も多い大通駅とさっぽろ駅、すすきの駅の3駅に、AEDを設置していますが、万が一の場合に、市民の皆さんの命を救うため、また、さっぽろ雪まつりや世界ノルディックスキー2007などで多くの観光客を受け入れるのを前に、全駅に設置するものです。

### 1 設置場所

地下鉄 46 駅中 A E D 未設置駅 43 駅の事務室付近

### 2 設置予定日

平成 19 年 2 月 1 日（木）

### 3 設置台数

43 台（各駅 1 台）

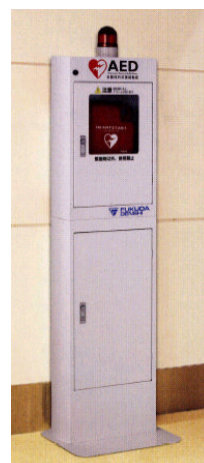
※ このほか、大通駅 2 台、さっぽろ駅 2 台、すすきの駅 1 台の計 5 台を設置済み。

### 4 職員への研修について

交通局の駅職員および財団法人札幌市交通事業振興公社の駅職員全員の 5 4 5 人が普通救命講習（A E D の取り扱いを含む）を修了

### 5 設置機種

フィリップス社製ハートスタート F R 2



問い合わせ先

交通局高速電車部業務課 高見

電話 8 9 6 - 2 7 4 4